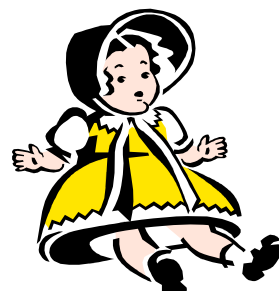


おしゃべりサロン「相互塾」(第43回)

男女共同参画のための市民企画講座



<入場無料、要申込>

老いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

日米友情の人形交流 ～人形と子どもたちの昭和史～

日時：平成15年8月24日(日) 午後2時(午後1時半開場)～4時

場所：調布市文化会館 たづくり 9階 研修室

語り手：武田 ^{たけだ} ^{えいこ} 英子さん 作家

今から76年前の昭和2年の早春、日本とアメリカの子どもたちの交流をめざし、人形を親善のメッセンジャーとして取り交わそうと、アメリカの世界児童親善会から愛らしいおもちゃ人形1万3千体が贈られました。これを日本国際児童親善会(会長渋谷栄一)が受け入れて各地の小学校や幼稚園に配布し、子どもたちは人形を大歓迎しました。童謡「青い眼の人形」が流行っていた頃でした。日本からは特製の市松人形58体をアメリカへ贈り、各州の美術館等に納められました。当時の日米間には日本人移民排斥問題が激化して深刻な事態でした。だからこそお互いの理解と友好を子ども世代から育てたいと、両国の心ある人々は望みを懸けました。やがて日本では軍国教育が過熱し、青い眼の人形を敵国人形と指弾し各地で破壊しました。密かに隠され生き延びた人形もありました。私は人形たちの「昭和」を聞きたいと、取材を続けました。今、健在の人形は306体です。

【終了後懇親会(参加自由、実費2千円前後)を行います】



参加申込先：調布市生活文化部市民参加推進室
男女共同参画推進係

【TEL 81-7626、FAX 99-6649、
E-mail: danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp】

定員：40人(申し込み順)

保有：1歳6カ月以上小学校入学前、要申込

共催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会 おしゃべりサロン「相互塾」、
調布市 生活文化部 市民参加推進室

問合せ先：森下 政信 (TEL & FAX 83-9993、E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp)

市民参加推進室 男女共同参画推進係 (TEL 81-7626、参加申込先と同じ)

(ウラへ続く)